

水稻生育情報 No.1

発行日：令和7年6月4日
県央農林事務所 経営・普及部門
(水戸地域農業改良普及センター)
TEL：029-227-1521

浅水管理で分けつを促進しましょう。

[生育概況] (5月29日現在)

管内の「コシヒカリ」定点調査圃場では、草丈は小美玉市で平年より短く、他の3か所で平年並～やや長い。茎数は茨城町で平年より多く、他の3か所で平年並～やや多い。葉色は、水戸市、小美玉市で淡く、他の2か所では平年並みである。

「コシヒカリ」定点調査圃場の生育調査結果 (5月29日)

調査地点	年度	移植日 (月/日)	移植日から 調査日までの 日数	栽植 密度 (株/坪)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	茎数 (本/株)	葉色 (カラー スケール)
水戸市 坏大野	R7	5/4	25 日	51.6	26.5	178.0	11.5	3.1
	平年値	5/4	25 日	51.6	24.7	164.2	10.6	3.7
茨城町 上石崎	R7	5/4	25 日	53.6	25.6	144.9	9.0	3.6
	平年値	5/8	21 日	54.0	24.8	118.4	7.3	3.7
小美玉市 上玉里	R7	5/18	11 日	54.9	15.1	72.6	4.4	2.5
	平年値	5/22	7 日	55.7	17.0	70.4	4.2	3.0
那珂市 鹿島	R7	5/28	1 日	51.3	17.7	79.5	5.2	2.4
	平年値	5/26	4 日	50.7	17.0	78.4	5.1	2.2

[今後の栽培管理]

1 中干しまでは浅水管理で茎数確保に努める。

・茎数が少ないほ場では、2～3cmの浅水管理により地温を確保し、分けつを促進する。

2 茎数 330 本/m²を確保した「コシヒカリ」ほ場では、中干しを開始する。

(目安は移植後 35 日～40 日)

栽植密度 (畦間×株間)	坪 60 株植え (30cm×18cm)	坪 55 株植え (30cm×20cm)	坪 50 株植え (30cm×22 cm)
中干し開始の目安となる 一株当たり本数	18 本/株	20 本/株	22 本/株

3 病害虫の発生に注意し、必要に応じて防除を実施する。

◆病害虫発生予報 6 月号 (令和 7 年 5 月 30 日、茨城県病害虫防除所発表)

縞葉枯病(ヒメトビウンカ) : 発生量 平年並 (発生時期 平年並)

ニカメイガ : 発生量 やや多い

昨年はコシヒカリと出穂期が異なる早生品種や晩生品種を中心に、斑点米カメムシ類の被害が目立った圃場が見られました。被害防止のためには出穂期前までの水田周辺のイネ科雑草の除草に努める他、出穂期～穂揃期及び出穂後 10～15 日頃 (乳熟期)の薬剤散布が有効で、特に昨年発生が目立った「イネカメムシ」については出穂期～穂揃期の薬剤散布が効果的です。今年の斑点米カメムシ類対策については、今後の斑点米カメムシ類の発生状況や水稻の生育状況をみながら情報提供を行っていきます。

次回の水稻生育情報は 6 月中旬発表予定です。